

## 新春挨拶

### 新年ご挨拶

衆議院議員  
渡辺具能



新年あけましておめでとうございます。旧年中は皆様に大変お世話になりまして、心より御礼申し上げます。本年も昨年同様、皆様の暖かいご支援ご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

昨年もあったという間の一年でした。『中国の冷凍餃子問題』にはじまり『事故米の流通』などの食の安全問題。『秋葉原の無差別殺傷事件』・『元厚生事務次官らの殺傷事件』といった凶悪事件の多発。食料やガソリンなど加工製品の価格上昇が家計や企業経営を大きく圧迫。極めつけは、アメリカのサブプライムローン問題に起因する世界金融危機の発生。我々を取り巻く世界情勢・経済環境は大変厳しく一変しました。

政治においても相変わらずの閉塞感の中、2代続けたの総理の辞任をはじめ、国民生活が一番と言いながらも様々な問題を政争の具にしているようで、与党の国会議員の一人として申し訳なく、またもどかしくてたまりません。

食の安全問題や治安・災害対策、そして医療・年金・介護などの社会保障といった、国民生活の安全・安心の確保のために重要な施策につきましては、与野党一緒になってどの政党が政権を担っても激変することのない、しっかりとした制度を実現することが重要であり、政争に利用する様なことは決して

許されるものではないと思います。

また、世界金融危機により、アメリカ流の新自由主義というものに対して、改めて世界の見目が変わったと思います。我が国でも、「グローバルスタンダード」・「自由化」・「規制緩和」といった言葉が持つ嫌われ、様々な改革が進められました。もちろん今でも必要な改革もありますが、それによって大きな歪みや、現在生じている様々な問題の原因になったものが多く見られます。先行きが見通せない、100年に一度の経済危機と言われる今日だからこそ、求められる社会的な規制の見直しや、内需拡大のため、健全な企業活動のため、そして雇用の確保のため、一時的・短期的に国の歳出が増加したとしても公的支出を増やし、考えられる施策を出来る限り速やかに打ち出す必要があるのではないのでしょうか。

麻生総理は『まずは景気対策』と断言し、緊急経済対策や生活対策、そして雇用対策に取り組んでいます。私はそれらの一日も早い成立と施策の実施にむけ全力で総理を支え、ひいてはそれが皆様方の生活の安定・安心につながるものと信じ、今後とも努力して参ります。

今後とも皆様方のご指導ご鞭撻を切にお願い申し上げます。新春のご挨拶と致します。